



通信

新宮町こども家庭センター

小学校入学に向けて

準備しておきたいこと

ことができます。親として、就学前にできることを一緒に考えてみましょう。

幼児期から学童期へ

就学前の幼児期は「遊び」を通して心身の発達が促されますが、学童期になると読み書きや計算といった「学習」の比重が大きくなります。学校は社会に適応していく力を身に付けていくために大事なことを数多く学べる場所です。

親としては「45分間、落ち着いて授業が受けられるだろうか」「友達と仲良くできるだろうか」といった不安や悩みが尽きないものですが、子どもは学校に通って成功・失敗を繰り返しながら、経験を積み重ねて成長していきます。時には、子どもの力を信じて見守ることも大切です。失敗した時も「ここまでよく頑張ったね!」などとポジティブな声かけをしてあげること、自己肯定感を傷つけず、新たなチャレンジをする

入学までに心がけたいこと

○生活習慣の獲得

- ・早寝、早起き、朝ご飯の習慣を整える(学校生活をスムーズにするためのリズムを整える)

- ・自分のことは自分でする(親が手伝っていませんか?自分の荷物は自分で持てますか?)

- ・声かけで準備、片付けができる(忘れ物がないか一緒に確認しましょう)

- ・通学路の確認(車ではなく、何日か一緒に歩いて練習しましょう。雨の日もありますよ)

○余暇活動の充実

遊びは子どもにとって必要な時間です。遊びから学ぶことも多く、さまざまな経験をして成長していきます。心もリフレッシュして、やる気も出てきます。

○コミュニケーション

- ・あいさつを習慣にする(親がまず手本を見せましょう)
- ・相手の話を聞く(話して良い時と待つ時があることを伝えましょう)
- ・困った時に他者に手助けを求める(集団の中で、困ったまま見過ごされないようにするためにも大切なことです)

楽しい学校生活を送るために

子どもの得意なこと(長所)、苦手なこと(短所)を考えてみましょう。長所をたくさん挙げられるとなお良

■問い合わせ先

町こども家庭センター「はぐる」
(シーオーレ新宮内)
☎963-2995(直)

しです。まわりと比較してできないこと、苦手なことが目に付くと思いますが、本人らしさを大事にしつつ、社会の中で困らないようにしていくことが大切です。

苦手なことは「何かできる関わりやサポートはないかな?」と考えていくのも良いかもしれません。子どもが「毎日楽しく学校生活を過ごせるように」するにはどうしたら良いか悩んだときは、町こども家庭センターにご相談ください。また今年度より、5歳児健診もスタートしていますので、就学に向けて心配な点があればぜひご相談ください。

